

Topics

新製品のブランドを統一

コニカミノルタグループでは、コニカミノルタグループタイトルでのシナジーを発揮すべく、製品ブランドを「コニカミノルタ」に統一しています。

コニカミノルタフォトイメージング株式会社の事業であるフィルム、カメラ分野の新製品についても、統合ブランドである「コニカミノルタ」に原則として統一することを2月に発表しました。

また、コニカミノルタビジネステクノロジーズ株式会社は、2004年4月以降に発売するMFP製品に関する新商品ブランド「bizhub」(bizハブ)を発表しました。これは“ビジネス”を省略した“biz”と、“ハブ”(場所の中心や活動の中枢、ネットワークの中継地の意)を合成したネーミングです。今後「あなたを、ビジネスの中心に」を基本コンセプトに展開していきます。



陸上競技部のワイナイナ選手、アテネへ

コニカミノルタ陸上競技部は、選手14名、スタッフ3名のチームで国内外の主要な大会に参加しています。毎年元旦に行われる全日本実業団対抗駅伝大会では、2001、2002、2003年と3連覇を達成。2004年は2位という結果でしたが、来年の優勝を目指して新たなスタートを切っています。

当部所属のエリック・ワイナイナ選手は、夏期オリンピックアテネ大会男子マラソンにケニア代表として選ばれました。1993年入社以来11年、他の日本人選手と一緒に練習に励んできましたので、「第4の日本代表選手」という思いを胸に、1996年アトランタ大会での銅メダル、2000年シドニー大会での銀メダルに続き、金メダルに挑戦します。

初の直営 プラネタリウム館誕生



2004年3月、コニカミノルタ初の直営プラネタリウム館である「サンシャインスターライトドーム“満天”」が、東京・池袋にオープンしました。

同館は、「サンシャインプラネタリウム」として1978年から営業していましたが、2003年6月に閉館。オープン当初からプラネタリウム投映機を納入してメンテナンスを続けてきたコニカミノルタプラネタリウム株式会社が、都会から星空を消してはならないとの思いから、運営を引き継いでのオープンとなりました。

連日多くのお客様に、鮮明で自然に近い満天の星空と、ドーム全天に展開する臨場感あふれるCG動画による宇宙体験などを楽しんでいます。

モノクロMFP2機種が新基準のドイツ環境保護マーク 「ブルーエンジェルマーク」の認証をMFP部門で世界初取得

モノクロMFP「DiALTA Di 3510」と「DiALTA Di 3510f」の2機種が、世界で最も厳しいとされているドイツの環境保護マーク「ブルーエンジェルマーク」*の認証を新設のMFP部門において、世界で初めて取得了しました。

また、国内では環境負荷の少ない複写機としてエコマークの認証を取得している上、国際エネルギー省エネルギー省の基準にも適合しています。なお、コニカミノルタでは1992年、複写機分野において世界で初めてブルーエンジェルマークの認証を受けて以来、改定ごとに基準をクリアしています。

コニカミノルタは環境への配慮を経営の最重要方針と位置づけ、企業の社会的責任としてこれからも地球規模での環境保全に努めていきます。

*ドイツにおいて世界に先駆けて環境問題の解決を図ると同時に、環境保全型商品の開発や販売を促進する目的で1978年に導入されたマーク制度。審査基準は対象商品ごとに異なり約3年ごとに改定されます。



環境保護マークを取得了した
「DiALTA Di 3510」